



日本方言辞典

谷本たかし 監修



日本方言辞典

農村研究家

谷本たかし

日東書院

監修者

谷本たかし

昭和3年福島県の生まれ。早稲田大学、
日本大学経済学部卒。農民・農村問題
研究家。全日本農民組合連合会書記長。
農業農民協会常任理事。全国の農村に
入り、生の方言に接して分布・現状に
詳しい。論文多数。

昭和57年3月10日 初版発行

日本方言辞典

監修	谷本たかし
編者	土屋欣三
発行者	古明地孝雄
印刷所	大日本印刷株式会社

発行所	株式会社 日東書院
	東京都新宿区簗笥町13
	郵便番号 162
	電話 東京 260-5560
	振替口座・東京5-37871番

※落丁本・乱丁本は本社でお取替えいたします。

0581-10518-5750

日本方言辞典

監修

農村研究家

谷本たかし

日東書院

はじめに

方言は、その一地方の言語体をさす呼び名であり、地理的・社会的・政治的状况によって、その地域独自の言葉として生きてきています。

思えば、交通機関も発達しない、人の出入りのない閉鎖された社会では、当然のこと、言語による交渉の範囲もおのずから限界があったでしょう。江戸時代の藩制による封建社会では、たとえ隣りの藩であったとしても交渉が禁じられたため、言葉もその地域の独自性を維持してきました。

さて、方言はその分布から、東北方言・関東方言・東海方言・中部方言・近畿方言・北陸方言・中国方言・山陰方言・四国方言・九州方言と大きく分けることができます。一時期、地方も都市化の波に洗われ、地方と都会の違いがなくなりました。また、学校でも国語の標準語教育が行なわれ、地方語に対する関心は弱まりました。しかし、最近は盛んに「地方の時代」が叫ばれ、地方都市の政治的・経済的・文化的確立が急務とされています。今は大都市集中化を急いだことへの反省が生まれ、地域社会の独自性が生かされつつあります。その意味で、今日ほど地方語である方言が見直されている時代はありません。

本辞典は、こうした時代的要請に沿って、現代的視点から全国各地の生きた方言を採録し、コンパクトに編纂したものです。各地の方言を学ぼうと、十分にお役に立つものと思います。

なお、編纂にあたり、数多くの方言集・方言辞典を文献として参考にさせていただきました。書名はあげませんが、厚く感謝の意を表する次第です。

昭和57年1月20日

編者代表

土屋欣三

あ

あ〔代〕①わたし。自分。(和歌山) ②あなた。おまえ。
(三重県志摩郡)

あーせ〔名〕朝食。(長野県木曾郡)

あーほ〔名〕子馬。(岩手県江刺)

あい〔名〕①ひま。(三重県志摩郡・高知) ②つね。ふだん。(岐阜県恵那郡)

あい〔代〕①わたし。(東京都八丈島) ②彼。(三重・香川・島根県隠岐島・鹿児島)

あいきぞめ〔名〕里帰り。(静岡県榛原郡)

あいくさ〔名〕わきが。(新潟)

あいご〔名〕①かげろう。(福岡県浮羽郡) ②いらくさ。(岩手県盛岡) ③わきが。わきがの臭い。(和歌山・兵庫県淡路島・四国地方・大分・宮崎)

あいさ〔名〕兄さん。(長野県下高井郡・新潟県上越)

あいし〔名〕妻。(新潟・富山)

あいて〔代〕おまえ。(奈良県吉野郡・三重県南牟婁郡・和歌山県東牟婁郡)

あいどり〔名〕餅をつく時の相手。(青森・岩手・宮城)

あいどん〔接〕しかし。けれども。(長崎・佐賀)

あいのかぜ〔名〕①北東の風。

(日本海沿岸地方) ②東風。(新潟以南) ③南西の風。(富山・鳥取の一部) ④南東または南風。(鳥取・島根の一部)

あいのきしば〔名〕あじさい。(東京都八丈島)

あいのもん〔名〕間食。(京都)

あいぶ〔動〕歩く。(宮城・福島・長野・群馬・静岡・岐阜・和歌山)

あいべ〔動〕歩け。あいぶの命令形。「さっさとあいべ」(静岡県田方郡・山梨・長野県伊那・三重県度会郡)

あいへんど〔名〕返答。うけたえ。(青森・岩手・宮城)

あいへんとううつ〔動〕抗議する。(香川県高松)

あいませ〔名〕ひとの仕事などに横から手を出すこと。お節介。(高知)

あいやい〔感〕いいえ。どう致しまして。(愛媛県喜多郡)

あうち〔名〕うちわ。(島根県鹿足郡)

あえる〔動〕ばかにしてからかう。嘲ける。(鳥取・徳島・大分)

あえもち〔名〕ぼた餅。(和歌山)

あえる〔動〕①果実などが熟して落ちる。(兵庫・鳥取・徳島・山口・九州地方) ②汗などがしたたり落ちる。(徳島・鹿児島) ③膿などが流れ出る。(島根) ④もてあそぶ。「人形をあえる」(兵庫・鳥

あお〜あか

取) ⑤野菜などをもんで柔らかくする。(高知)
あおくさや〔名〕やおや。(石川)
あおぐも〔名〕青空。(岡山)
あおさかぶ〔名〕青大将。(宮城県仙台)
あおじ〔名〕①かわせみ。(広島県豊田郡) ②皮膚の内部の傷で青くなること。(愛媛県松山)
あおしか〔名〕かもしか。(山梨)
あおしし〔名〕かもしか。(東北地方・新潟)
あおたく〔動〕ぼんやりしている。(長野県下伊那郡)
あおたち〔名〕青大将。(長野県東筑摩郡)
あおち〔名〕①物が動くことによって起こる微風。(兵庫県淡路島) ②うちわ。(岐阜・奈良・島根)
あおつ〔動〕①あおる。(三重・和歌山・京都・島根) ②風で物が揺れる。(和歌山)
あおづけ〔名〕一夜漬け。(静岡・長野・岐阜・富山)
あおなぶさ〔名〕青大将。(青森)
あおのろし〔名〕青大将。(東北地方)
あおびき〔名〕雨蛙。青蛙。(岡山・山口・徳島・高知県安芸郡・九州地方)
あおびつき〔名〕青蛙。(宮城)
あおまめ〔名〕そら豆。(奈良)
あおもち〔名〕愛人。恋人。

〔長崎〕
あおらち〔名〕青大将。(長野・富山)
あおる〔動〕なぐる。打つ。(静岡・新潟県佐渡島)
あおれ〔動〕走れ。「早くあおれ」(宮城県仙台)
あか〔名〕①女の子。(山形・愛知県幡豆郡) ②古米。(山口県玖珂郡) ③酒。(中国地方・大分) ④田畑。(茨城)
あかあか〔副〕ひやひや。(新潟)
あかい〔形〕明るい。「あかい部屋」(大阪)
あがい〔副〕あのように。「あがい言っている」(岡山・広島・山口・福岡)
あかうま〔名〕①のみ。(長野・愛知・富山・大分) ②もぐさ。(高知)
あがく〔動〕①騒ぐ。「子供があがく」(福井) ②急ぐ。(長野・石川)「家路をあがく」③欲深くほしがる。(静岡県磐田郡) ④もがく。「苦しくてあがく」(岡山)
あかさんと〔副〕ぼんやりと。「あかさんと見る」(鹿児島)
あかし〔名〕①ろうそく。(宮城・長野・岩手・青森) ②たいまつ。(山梨) ③細いまき。(近畿地方)
あかす〔動〕ともす。(岩手県紫波郡)
あかだし〔名〕赤味噌で作った味噌汁。(京都・大阪)

あかちん〔名〕ほおじろ。(三重・和歌山)

あがてに〔副〕自然に。「あがてに直った」(静岡・和歌山)

あがと〔副〕自然に。(三重・和歌山)

あかとり〔名〕ふとんのシーツ。(東北地方・新潟)

あかはら〔名〕①いもり。(岩手県九戸郡・秋田県鹿角郡・福島・長野県木曽郡・岐阜県郡上郡・京都・兵庫・山口県玖珂郡・徳島県美馬郡・愛媛・宮崎)②うそ。いつわり。(宮城県仙台・茨城)③赤痢。(青森・岩手・秋田・千葉県長生郡・長野・京都府天田郡・広島・九州地方)

あかべ〔名〕尻。肛門。(石川)

あかほえる〔動〕泣く。(茨城)

あかままだいく〔名〕下手な大工。(福井県敦賀)

あかものし〔名〕道端で玩具を売っている店。(宮城)

あかもん〔名〕果物。(大阪)

あがらふく〔動〕がっかりする。「先生に会えなくてあがらふいた」(新潟・富山)

あがり〔名〕①彼岸の最後の日。(長崎県五島)②忌明け。(和歌山)③仕事の後の休息。(福岡県朝倉郡)

あがり〔名〕〜のあげく。「苦しみのあがり死んだ」(埼玉県北葛飾郡)

あがりかき〔名〕甘柿。(千葉・和歌山・徳島)

あがりさがり〔名〕かげろう。

(秋田・岐阜)

あがりざけ〔名〕晩酌。(新潟県岩船郡)

あがりまち〔名〕祭の翌日。(千葉県長生郡)

あがる〔動〕①田畑の仕事がすんで家に帰る。(山形・新潟・長野)②学校から帰る。(岐阜・和歌山・大阪府南河内郡)③学校を卒業する。(大阪)

あかん〔動〕だめだ。いけません。(大阪・近畿・四国地方)

あかんたれ〔名〕弱虫。意気地なし。(大阪・兵庫)

あき〔名〕作物の収穫・とり入れ。(群馬県勢多郡・愛知・岐阜・富山・高知)

あぎ〔名〕①あご。(広島・山口・高知・九州地方)②えら。(三重県北牟婁郡)

あぎ〔感〕答える時の言葉。はい。(長野県木曽郡)

あきあじ〔名〕塩ざけ。(北海道・東北地方・新潟・茨城)

あきおとり〔名〕期待外れ。優秀であった子供が、成長してから期待通りにいかないこと。(福岡県福岡)

あきがわき〔名〕秋になって食欲が出ること。(長野県南佐久郡・熊本県玉名郡)

あきざくら〔名〕コスモス。(青森・千葉・岡山・高知)

あきない〔名〕行商人。(島根県簸川郡)

あきにゃじょり〔名〕あぐら。(鹿児島県奄美大島)

あき～あけ

あきる〔動〕食べ物のシェンが過ぎる。(高知)

あきんど〔名〕行商人。(島根・大分)

あく〔名〕灰。(東北地方・栃木・群馬・埼玉・新潟・長野・三重・宮崎)

あく〔動〕できる。うまくいく。(和歌山県東牟婁郡)

あぐ〔名〕歩く幅。「あぐを縮める」(岩手・宮城)

あくいと〔名〕かかと。(長野・岐阜・愛知)

あくさい〔名〕①陰口。(新潟県中頸城郡) ②あきれること。(埼玉県入間郡)

あくさいつく〔動〕困る。「子供に泣かれてあくさいつく」(愛媛)

あくそ〔名〕化膿。(長崎)

あくたまい〔名〕くず米。(京都府竹野郡)

あぐち〔名〕あぐら。「あぐちをかく」(山形・山梨)

あくつ〔名〕かかと。(群馬・埼玉県秩父郡・長野・静岡・愛知)

あくとうら〔名〕土ふまず。(富山)

あくとなぐれに〔副〕すぐに。(宮城県仙台・山形県米沢)

あくばり〔名〕迷惑。(島根県隠岐島)

あくばる〔動〕する事が多くていやになる。(徳島・愛媛・広島・山口・長崎)

あくべたい〔形〕退屈な。「あくべたい仕事だ」(石川)

あぐまさーり〔形〕ねむたい。(鹿児島県奄美大島)

あぐむ〔動〕①手のくだしようがない。「余りのひどさにあぐんだ」(高知) ②またぐ。(栃木県塩谷郡)

あぐら〔名〕はぐき。(千葉県長生郡)

あぐらしい〔形〕①騒々しい。「あぐらしい音」(新潟) ②多忙な。(富山)

あぐり〔名〕①いわしとりの網船。(千葉)

あぐる〔動〕あり余る。「あぐる力」(青森)

あぐるしい〔形〕①窮屈な。「あぐるしい服だ」(石川) ②頑丈な。(新潟県上越・石川県鳳至郡) ③騒々しい。(石川)

あくれる〔動〕あばれる。「子供があくれる」(石川・福井)

あげ〔名〕①陸。(鳥取・山口) ②岡。(富山県東礪波郡) ③西風。(熊本県天草郡) ④上あご。(秋田県鹿角郡・新潟県西蒲原郡) ⑤油虫。(秋田県南秋田郡) ⑥とんぼ。(宮城県加美郡・山形)

あげーに〔副〕あのように。「あげーになった」(愛知・大分・熊本)

あげこげ〔名〕あべこべ。「話はあげこげだ」(和歌山)

あけどり〔名〕とんぼ。(大分県郡部)

あけなんこに〔副〕ありのまま。「あけなんこに話しなさ

い」(滋賀県栗太郡・福岡)
あげみず〔名〕洪水。大水。
 (千葉県印旛郡)
あげる〔動〕ただで取りあげる。
 (大阪・富山県射水郡)
あげん〔副〕あのように。「あげんやせてしまって」(三重県度会郡・九州地方)
あこ〔名〕①赤ん坊。(和歌山・鳥取・島根) ②人形。(島根県簸川郡) ③母。(鹿児島) ④下男。(静岡県沼津)
あこ〔代〕おまえ。(高知県安芸郡) ②わたし。(和歌山県海草郡) ③あそこ。(関西地方)
あご〔名〕①歯ぐき。(山形県飽海郡) ②歩幅。(山形県村山) ③姉。女の子。(鹿児島県奄美大島)
あごえる〔動〕①仕事が多くて困る。(高知) ②高慢になる。(香川)
あこーくろ〔名〕夕方。日暮れ時。(熊本・宮崎・沖縄)
あこくろもと〔名〕夕方。(鹿児島)
あごずむ〔動〕あてがはずれる。(富山)
あごた〔名〕おしゃべり。(大分)
あごたん〔名〕あご。(大阪)
あごたたたく〔動〕よくしゃべる。(熊本県阿蘇郡)
あこつ〔名〕かかと。(山梨・静岡)
あごてんかく〔動〕予想がはずれる。(富山)

あごはじけ〔名〕おしゃべり。(熊本県阿蘇郡)
あこばば〔名〕さんばさん。(島根県大原郡)
あこひ〔名〕かかと。(山梨県中巨摩郡)
あごむ〔動〕またぐ。(茨城・千葉県長生郡・東京都三宅島・愛知県知多郡・福井県敦賀)
あこれ〔代〕あなた。(福井県遠敷郡・愛媛県越智郡)
あころぶ〔動〕赤く熱す。(福井県大飯郡・京都・和歌山県東牟婁郡)
あさ〔名〕あした。翌日。(鹿児島県奄美大島)
あざ〔名〕①あばた。(千葉県山武郡・愛媛県新居浜) ②ほくろ。(岩手・秋田・兵庫の一郡部・新潟県佐渡島・島根・香川・愛媛・九州地方)
あさあがり〔名〕朝の食事。(熊本県玉名郡)
あざかす〔動〕掘り返して探す。(茨城)
あさぎ〔名〕①朝食をとるまでにする仕事。(和歌山・奈良) ②朝の時間。(長野・兵庫県淡路島) ③雑炊。(長崎・宮崎)
あさぎうり〔名〕まくわうり。(三重県宇治山田)
あさぎり〔名〕①朝食の時。(石川県江沼郡) ②朝方。(新潟県佐渡島・福井)
あさぐ〔動〕歩く。「急ぎ足であさぐ」(青森)

あさへあし

あざく〔動〕①穴を掘る。うがつ。(福島県岩瀬郡)②かきまわす。餌を探す。(山形・福島・宮城県亘理郡)

あさげ〔名〕①朝食前にする仕事。(奈良・和歌山)②朝。(山形・福島・群馬・長野・新潟)③朝食。(長野・新潟)

あざこない〔形〕浅はかな。「あざこない行ない」(宮城)

あさざ〔名〕①朝食。(香川)②朝の時間。(岐阜県郡上郡・愛媛県周桑郡)

あさしらげ〔名〕はこべ。(秋田県雄勝郡・山形・新潟・富山・福井)

あさづくり〔名〕①朝食前にする仕事。(埼玉県秩父郡・長野・静岡・山口県郡部)②朝の早い時間。(埼玉県入間郡・神奈川県高座郡)

あさだち〔名〕①早朝に仕事で出かけること。(秋田県鹿角郡)②朝。(福島県相馬郡)

あさづけ〔名〕ぬかみそ漬け。(福井・和歌山・広島・佐賀)

あざとり〔形〕①深く考えない。浅はかな。(三重県度会郡・奈良・兵庫県淡路島)②こわれそうな。(富山)

あさにじ〔名〕朝焼け。(長野)

あさひやけ〔名〕朝焼け。(群馬県山田郡・千葉県印旛郡)

あさぶ〔名〕はれもの。(沖縄県石垣島)

あさま〔名〕朝方。朝。(東北地方・栃木・福井・京都・兵

庫・中国地方・大分)

あさら〔副〕もちろん。いうまでもなく。「あさら私が行きます」(静岡)

あさり〔名〕朝。(三重・和歌山・兵庫県淡路島)

あざるる〔動〕①くさる。(熊本)②うんざりする。あきる。(長崎・熊本)

あさん〔代〕おまえ。(佐賀)

あじあじと〔副〕おめおめと。「あじあじと引きさがった」(奈良)

あしあらい〔名〕田植えをしたあとに骨休みすること。(岡山・高知・大分・熊本)

あじうめ〔名〕あんず。(北海道・青森・秋田)

あじうり〔名〕まくわうり。(秋田・新潟・広島・山口)

あしかけ〔名〕めかけ。二号さん。(島根県漣摩郡)

あしがっこ〔名〕片足とび。(神奈川・静岡県田方郡・島根県漣摩郡)

あしがらまり〔名〕足手まとい。(宮城)

あじこい〔形〕①美しい。「あじこい娘だ」(京都)②可愛い。(茨城県稲敷郡)

あしこんこん〔名〕片足とび。(茨城県真壁郡・千葉県山武郡・神奈川県横浜)

あしだか〔名〕片足とび。(和歌山県南部)

あじち〔名〕分家。新宅。(岐阜・富山・石川・福井)

あじちゃ〔名〕寺子屋。(奈良)

あしつぎ〔名〕踏み台。(千葉
県夷隅郡・奈良・京都・大阪
・岡山・島根県隠岐島)

あしっこ〔名〕足あと。「泥棒
のあしっこ」(関東地方)

あじない〔形〕まずい。「あじ
ない料理だ」(愛知・岐阜・
石川・福井・近畿地方・島根
県簸川郡)

あしのこぶ〔名〕くるぶし。
(三重県志摩郡・奈良)

あしのとも〔名〕かかと。(三
重・奈良・和歌山)

あしのはら〔名〕足の裏。(九
州地方)

あしのひら〔名〕足の裏。(新
潟・長野)

あじましい〔形〕心地よい。
「あじましい朝」(青森)

あしめる〔動〕期待する。「親
が子にあしめる」(富山・石
川)

あじめる〔動〕味わう。「料理
をあじめる」(愛媛県大三島)

あしもと〔名〕①はきもの。
(香川県三豊郡) ②足あと。
(静岡)

あじゃ〔名〕①父親。(青森・
秋田県平鹿郡) ②母親。妻。
(青森・秋田) ③子守り女。
召使いの女。(秋田)

あじゃ〔代〕おまえ。(三重県
度会郡・和歌山県東牟婁郡)

あじゃける〔動〕ふざける。
「子供があじゃける」(秋田
県河辺郡・富山・岐阜)

あじゃら〔名〕かかと。(宮城
県亘理郡)

あじゃら〔副〕①いいかげん。
「あじゃらやめなさい」(宮
城・兵庫県淡路島) ②かな
り。「あじゃら酔っている」
(静岡)

あじゃる〔動〕ののしる。(和
歌山県日高郡・高知)

あじょ〔代〕おまえ。(三重)

あじょーにも〔副〕①どうして
も。「あじょーにもだめです
か」(群馬) ②もしも。万が
一にも。(埼玉)

あしらう〔動〕体を大事にす
る。(和歌山・四国地方)

あじる〔動〕もがく。「苦しそ
うにあじる」(鳥取)

あしろ〔名〕はしご。(岩手県
上閉伊郡)

あじろ〔名〕①漁場。(三重県
北牟婁郡・愛媛・中国・九州
地方)

あじろしい〔形〕りっぱな。
「あじろしい作品」(大分)

あじわり〔名〕魚切り包丁。
(熊本)

あずかる〔動〕①小作をする。
(愛知県知多郡) ②飼って養
う。(青森・宮城)

あずきのり〔名〕おはぎ。(広
島県双三郡)

あずくみ〔名〕あぐら。(静岡
・長野)

あずける〔動〕与える。人にあ
げる。(宮城・福島・新潟)

あすびざっこ〔名〕めだか。
(秋田県平鹿郡)

あずり〔名〕にきび。(静岡)

あずる〔動〕①もがく。あが

あせ～あた

く。「水中であずる」(奈良・兵庫・岡山・鳥取・島根・愛媛) ②困る。行き詰まる。「仕事にあずる」(四国・中国地方・兵庫県淡路島) ③ちゅうちょする。心が迷って決断がつかない。(静岡) ④忙しくする。急ぐ。「いつもあずっている」(福井県坂井郡)
あせ〔名〕①おかず物。香の物。(岩手・宮城) ②朝の食事。(長野県下水内郡)
あせ〔代〕おまえ。(三重県南牟婁郡・和歌山県東牟婁郡)
あぜ〔副〕どうして。なぜ。「あぜ泣くのか」(千葉・埼玉・神奈川・山梨)
あせがる〔動〕①あせっている。いらする。(福岡・熊本・長崎) ②急がせる。催促する。(福岡・熊本県玉名郡) ③子供が機嫌が悪くてむずかる。(長崎)
あせくらしい〔形〕①騒々しい。(石川) ②忙しい。「仕事があせくらしい」(新潟)
あせくる〔動〕あせる。もがく。(岐阜・富山)
あせない〔形〕忙しい。(富山・石川)
あせはしる〔動〕軽率な行動をとる。(富山)
あせまめ〔名〕①大豆。枝豆。(長野・三重・奈良・和歌山・大阪・岡山・香川・愛媛)
あせる〔動〕①鳥が餌をあさる。(九州地方) ②かきまわす。「泥棒が部屋中あせる」

(佐賀・長崎) ③騒ぐ。(福井県大野郡) ④口喧嘩をする。(宮城) ⑤もがく。(岐阜県吉城郡) ⑥物に触れる。さわる。(福井県大野郡) ⑦急がせる。催促する。(広島県郡部)
あぜる〔動〕①皮肉を言う。あてこする。(山口県防府) ②問題にする。(高知)
あぞ〔名〕かかと。(大分)
あだ〔名〕①子守り。(青森・秋田) ②母親。(山形) ③姉。(秋田県鹿角郡) ④長男。(岩手県九戸郡) ⑤戸外。そと。「あだで遊ぶ」(岡山・広島) ⑥日当たりのいい場所。(岡山県吉備郡) ⑦茶の間(長崎) ⑧広間。(静岡)
あた〔名〕代わり。「私のあたに行ってください」(秋田県鹿角郡)
あた〔名〕里芋。(福島)
あた〔代〕わたくし。わたし。(愛媛県周桑郡・福岡)
あだ〔名〕うそ。いつわり。(福島県北会津郡)
あだ〔名〕おてんばな娘。(新潟県粟島)
あだ〔動〕①ふざけて騒ぐ。(東北地方・長野・北陸地方) ②甘ったれる。(和歌山県日高郡) ③落下する。(京都・兵庫・鳥取・岡山)
あ〔名〕お日さま。太陽。(島根県八束郡)
あ〔副〕突然。急に。「あに泣き出す」(島根)

・愛媛・九州地方)
あたたき〔名〕鏡餅。(石川・滋賀)
あたまつける〔動〕出生届をし、入籍する。(青森)
あたまゆわえる〔動〕困ってしまうこと。(愛媛県大三島)
あたまになる〔動〕物事に一生懸命になる。(山口県防府)
あたらしや〔名〕①分家。(長野県埴科郡・新潟) ②葬儀屋。(愛媛県宇和島)
あたらむし〔形〕惜しい。「あたらむし人を失う」(青森)
あたりがけ〔名〕①やつあたり。(福島県いわき) ②しかえし。(岡山)
あたりさく〔名〕小作。(岡山)
あたりび〔名〕たき火。(奈良)
あたる〔動〕①さわる。(新潟) ②もてあそぶ。(島根県邇摩郡) ③所有する。(兵庫県淡路島) ④小作をする。(岡山県邑久郡・愛媛県松山)
あたん〔名〕しかえし。(京都・大阪)
あだん〔代〕わたくし。わたし。(鳥取・島根)
あち〔名〕子供。幼い子。(新潟・石川)
あちこい〔形〕①羨ましい。(千葉) ②すばらしい。見事な。「あちこい作品だ」(茨城)
あちゃ〔名〕①父親。(秋田) ②兄。(青森) ③母親。(青森・三重県南牟婁郡) ④子守り女。(石川)
あちゃ〔接〕①それなら。「あ

ちゃ分かりました」(群馬・山梨・長野・新潟)
あちゃ〔感〕別れの言葉。さようなら。(山梨・新潟)
あっか〔名〕母親。(山形・福島・栃木)
あつかう〔動〕①もてあそぶ。(熊本県玉名郡・長崎県対馬) ②大事に養生する。(岡山)
あつかましい〔形〕うるさい。騒々しい。「子供があつかましい」(新潟・兵庫県佐用郡・岡山・四国地方)
あつかみつける〔動〕叱る。叱りつける。(愛媛県松山)
あつかむ〔動〕うるさがる。(愛媛・高知)
あつかもっか〔副〕せかせか。気がせくこと。(茨城県多賀郡・千葉県君津郡)
あっかり〔副〕ぼんやりしているさま。「あっかりする」(静岡・富山・石川)
あつける〔動〕あげる。与える。(新潟県西蒲原郡)
あっこ〔代〕①君。おまえ。(鹿児島) ②あそこ。(新潟・長野・静岡)
あっさぶ〔副〕具合の悪い様子。きまり悪く。(高知)
あった〔副〕急に。突然。にわか。(岡山県阿哲郡・島根県八束郡)
あたらしい〔形〕惜しい。(茨城・長野・富山)
あたらしか〔形〕惜しい。(九州地方)

あつ〜あと

あったらむしい〔形〕惜しい。

(青森・秋田)

あっちゃこっちゃ〔名〕あべこ

べ。反対。「服をあっちゃこ
っちゃんに着る」(山形・石川
・福井・大阪・鳥取・四国・
九州地方)

あつてこともない〔副〕非常

に。大変。(栃木・群馬・長
野・静岡)

あつどこ〔名〕たたみ。(山形
県最上郡・新潟)

あっぱ〔名〕大便。(埼玉県入
間郡・新潟・石川・福井)

あっぱー〔名〕①おし。(山形
・福島・山梨・新潟県北蒲原
郡・関東地方)②ばか。(福島
・静岡)

あっぱい〔形〕きれいな。美し
い。「あっぱい絵」(徳島・大
分・福岡県遠賀郡)

あっぱがお〔名〕驚いてあきれ
た顔。(岡山・香川)

あつはま〔名〕駒下駄。(広島
県江田島)

あっぱ〔名〕蛙。(鹿児島)

あっぱえ〔形〕まぶしい。「光
があっぱえ」(神奈川県中郡)

あつべり〔名〕たたみ。(茨城
県稲敷郡)

あっぱ〔名〕幼児語①だんご。
(福井県大野郡)②もち。
(栃木県塩谷郡・福井)③は
きもの。(長崎県五島)④ぞ
うり。(奈良)

あつらえる〔動〕①依頼する。
(青森)②預ける。「荷物を
あつらえる」(青森・山形)

あて〔名〕まないた。(京都府
天田郡・福井県大飯郡・大分
県大野郡)

あて〔代〕わたくし。(京都・
大阪・兵庫・高知)

あて〔副〕どうして。なぜ。
(千葉県山武郡・神奈川)

あてがい〔名〕当てずっぽう。
「あてがいに言う」(富山・
石川・和歌山・大分)

あてこ〔名〕子供の腹巻き。
(秋田・山形県米沢・新潟・
長野)

あてこすり〔名〕当てずっぽう。
(高知)

あてこともない〔形〕とんでも
ない。見当がつかない。「あ
てこともない事が起きた」
(山形県米沢・長野・愛知)

あてなし〔名〕①返済。(新潟
県南魚沼郡)②仕返し。(長
野・新潟)

あてば〔名〕荒れた土地。(栃
木県安蘇郡)

あてばん〔名〕まないた。(福
井県大飯郡・大分県北海部
郡)

あてる〔動〕小作をさせる。
(三重県飯南郡・岡山県邑久
郡・愛媛県松山・高知)

あどい〔形〕①幼い。あどけな
い。「あどい顔」(和歌山県日
高郡)②理解力が乏しい。
(徳島県美馬郡)

あどいも〔名〕じゃがいも。
(徳島県美馬郡)

あといり〔名〕①後妻。(長野
・和歌山・兵庫・中国・四国